



## 第 65 回特別基金講演会 「GHG 排出削減に向けた他業種、他分野における取り組み」

主催： 日本マリンエンジニアリング学会

協賛： 計測自動制御学会、自動車技術会、精密工学会、ターボ機械協会、電気学会、日本エネルギー学会、日本ガスタービン学会、日本機械学会、日本航海学会、日本材料学会、日本船舶海洋工学会、日本トライボロジー学会、日本内燃機関連合会、陸用内燃機関協会

2016 年に発効したパリ協定のもと、各締約国では、CO<sub>2</sub>を始めとした温室効果ガス（GHG）排出削減への取り組みが加速しています。GHG 削減と経済成長を両立させるためには、「低炭素化・脱炭素化」や「省エネ」実現のための革新的技術の開発や経済活動の最適化が急務です。現在、各国では産業分野、活動部門ごとに削減目標が検討されていますが、国際海運における GHG 削減戦略については、パリ協定とは別に国際海事機関において、短期、中長期の目標が策定されています。特定セクターのグローバルな合意としては世界初となる「今世紀中のなるべく早期に GHG ゼロ排出を目指す」という目標に向けて、業界全体が動き出しています。

そこで、本講演会では海運以外の産業部門における低炭素化に向けた活動にも注目し、「GHG 排出削減に向けた他業種、他分野における取り組み（予定）」というテーマで、プログラムを組んでおります。普段、聞く機会の少ない海運以外の講師の皆様にもお集まりいただきましたので、奮ってご参加ください。

【開催日時】 令和 3 年 3 月 9 日（火）

【開催方法】 新型コロナウイルス感染拡大防止のためオンラインで開催

【参加方法】 Zoom webinar によるオンラインセミナーおよび期間限定のオンデマンド配信（仮）  
参加に必要な情報は、参加申込者宛に後日お送りします。

【申込方法】 申込締切日 令和 3 年 3 月 1 日（月）参加者は、必ず事前登録してください。  
JIME ホームページ(<https://www.jime.jp/>)から[イベント申込み]→[第 65 回特別基金講演会「GHG 排出削減に向けた他業種、他分野における取り組み」]→[参加登録]→[このイベントに参加をしたい場合は、ログインまたは新規会員登録を行ってください]→[ログイン(ID, パスワードを入力)]をクリックし、  
(1) 会員登録済の方は[ログイン(ID, パスワードを入力)]をクリックし、お申し込みください。  
(2) ID, パスワードをお持ちでない方は、最初にイベント会員として ID, パスワードを登録してから、上記(1)の手順でお申し込みください。

【参加登録料】 正会員・協賛学協会会員 8,000 円、名誉会員・永年会員・シニア会員・学生会員 6,000 円、維持会員所属の非会員 12,000 円、非会員 16,000 円（消費税含む。）  
学会の振込口座に振込願います。（予稿集 1 冊を含む。）

【CPD ポイント】 学習ポイント：10 ポイント

詳細は、ホームページに掲載します。